

表2 戦争遺跡(旧海軍関連)の指定・登録文化財一覧(2023/8現在86件 総数365件 2022/8現在総数342件)

●国指定文化財、◎県指定文化財、○市区町村指定文化財、▲国登録文化財、△県市区町村登録文化財、◇道遺産・地域文化財

地区	名称	時期	指定・登録	指定・登録年
北海道 (45-2)	稚内市大岬旧海軍望楼	明治	○	昭和43(1968)年
	標津郡標津町川北海軍航空基地 (掩体・戦闘指揮所)	昭和	○	平成14(2002)年
※指定に向けた準備	稚内市旧海軍大湊通信隊稚内分遣隊幕別送信所	昭和	○	指定・登録されていない(市教委で確認)
青森県 (6-2)	むつ市旧大湊要港部乙第十号・第十一号官舎	大正	○	平成9(1997)年
	同 旧大湊水源地水道施設	明治	●	平成21(2009)年
茨城県 (7-5)	稲敷郡阿見町霞ヶ浦海軍航空隊有蓋掩体壕	昭和	○	平成22(2010)年
	同 航空隊国旗掲揚塔	昭和	○	平成22(2010)年
	同 航空隊方位盤	昭和	○	平成22(2010)年
	同 航空隊士官宿舎階段親柱	昭和	○	平成22(2010)年
千葉県 (11-2)	笠間市筑波海軍航空隊司令部庁舎	昭和	○	平成30(2018)年
	いすみ市特攻機「桜花四三乙型」行川基地跡	昭和	○	平成16(2004)年
神奈川県 (25-16)	館山市館山海軍航空隊赤山地下壕	昭和	○	平成17(2005)年
	横須賀市逸見波止場衛門	昭和	◇	平成元(1989)年
	同 旧横須賀重砲兵連隊営門(陸軍)	明治	◇	平成2(1990)年
	同 上下水道局走水水源地煉瓦造貯水池	明治	▲	平成12(2000)年
	同 上下水道局走水水源地鉄筋コンクリート造浄水池	明治	▲	平成12(2000)年
	同 上下水道局逸見浄水場ベンチュリーメーター室	大正	▲	平成17(2005)年
	同 上下水道局逸見浄水場配水池東入口	大正	▲	平成17(2005)年
	同 上下水道局逸見浄水場配水池西入口	大正	▲	平成17(2005)年
	同 上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室Ⅰ	大正	▲	平成17(2005)年
	同 上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室Ⅱ	大正	▲	平成17(2005)年
	同 上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室Ⅲ	大正	▲	平成17(2005)年
	同 上下水道局逸見浄水場緩速ろ過池調整室Ⅳ	大正	▲	平成17(2005)年
	同 東京湾第3海堡構造物(兵舎など4件、陸海軍)	明治	◎	平成21(2009)年・25(2013)年
	同 東京湾要塞猿島砲台(陸海軍)	明治	●	平成27(2015)年
	同 千代ヶ崎砲台(陸海軍)	明治	●	平成27(2015)年
川崎市海軍東京通信隊蟹ヶ谷分遣隊地下壕	昭和	◇	令和元(2019)年度	
同 中原区海軍東京通信隊蟹ヶ谷分遣隊境界標柱	昭和	◇	令和元(2019)年度	
福井県 (2-1)	南条郡南越前町特務艦関東の遭難の碑	大正	○	昭和61(1986)年
愛知県 (12-2)	豊川市豊川海軍工廠遺跡	昭和	○	平成30(2018)年
	知多郡美浜町第一河和海軍航空隊防空指揮所	昭和	○	令和2(2020)年
京都府 (15-12)	舞鶴市神崎赤煉瓦ホフマン窯	大正	▲	平成11(1999)年
	同 北吸隧道	明治	▲	平成14(2002)年
	同 舞鶴旧鎮守府水道施設(1構)	明治	●	平成15(2003)年
	同 舞鶴旧海軍鎮守府倉庫施設(7棟 附1棟)※以下に記載	明治		
	同 舞鶴海軍兵器廠魚形水雷庫	明治	●	平成20(2008)年
	同 舞鶴海軍兵器廠予備艦兵器庫	明治	●	平成20(2008)年
	同 舞鶴海軍兵器廠弾丸庫並小銃庫	明治	●	平成20(2008)年
	同 舞鶴海軍兵器廠雜器庫並預兵器庫	明治	●	平成20(2008)年
	同 舞鶴海軍需品庫需品庫(1)	明治	●	平成20(2008)年
	同 舞鶴海軍需品庫需品庫(2)	明治	●	平成20(2008)年
	同 舞鶴海軍需品庫需品庫(3)	明治	●	平成20(2008)年
	同 附 舞鶴海軍兵器廠第3水雷庫	大正	●	平成20(2008)年
同 舞鶴鎮守府乙号官舎	明治	▲	平成30(2018)年	
鳥取県 (3-1)※追加	米子市旧海軍美保航空隊飛行機用掩体	昭和	○	令和4(2022)年
広島県 (20-11)	呉市海軍工廠時計	大正	○	昭和56(1981)年
	同 入船山記念館休憩所	明治	▲	平成9(1997)年
	同 旧呉鎮守府司令長官官舎(和館)	明治	●	平成10(1998)年
	同 (洋館)	明治	●	平成10(1998)年

	同 水道局宮原浄水場低区配水池	明治	▲	平成10(1998)年
	同 水道局平原浄水場低区配水池	大正	▲	平成10(1998)年
	同 水道局二河水源地取入口	明治	▲	平成10(1998)年
	同 本庄水源堰堤水道施設	大正	●	平成11(1999)年
	同 入船山記念館旧高島砲台火薬庫	明治	▲	平成23(2011)年
	江田島市旧江田島海軍下士卒集会所(海友舎)平屋建棟	明治	▲	令和2(2020)年
	同 旧江田島海軍下士卒集会所(海友舎)二階建棟	明治	▲	令和2(2020)年
愛媛県 (4-1)	松山市掩体壕	昭和	○	平成30(2018)年
高知県 (3-1)	南国市前浜掩体群(7基)	昭和	○	平成18(2006)年
福岡県 (6-4)	行橋市海軍築上航空基地稲童掩体(※市指定から県指定に)	昭和	◎	市指定平成14(2002)年、県指定令和5(2023)年
	糟屋郡志面町旧志面鋳業所堅坑槽	昭和	●	平成21(2009)年
	同 須恵町旧海軍燃料廠採炭部新原採炭所本部跡	明治	○	平成25(2013)年
	築上郡築上町小原墜落紫電改プロペラ	昭和	○	令和4(2022)年
大分県 (19-14)	宇佐市城井1号掩体	昭和	○	平成7(1995)年
	同 高居地下壕	昭和	○	平成17(2005)年
	同 宇佐海軍航空隊落下傘整備所	昭和	○	平成25(2013)年
	同 宇佐海軍航空隊耐弾式コンクリート造建物	昭和	○	平成25(2013)年
	同 宇佐海軍航空隊関係爆弾池	昭和	○	平成25(2013)年
	同 宇佐海軍航空隊関係蓮光寺生き残り門	昭和	△	平成25(2013)年
	同 宇佐海軍航空隊忠魂碑	昭和	△	平成28(2016)年
	同 宇佐海軍航空隊関係柳田清雄顕彰碑	昭和	△	平成28(2016)年
	同 宇佐海軍航空隊関係旧三洲国民学校コンクリート塀	昭和	△	平成28(2016)年
	同 宇佐海軍航空隊正門門柱	昭和	△	平成28(2016)年
※追加	同 宇佐海軍航空隊耐弾式コンクリート付附属施設	昭和	○	平成31(2019)年
	同 宇佐海軍航空隊発動機試運転場	昭和	○	令和3(2021)年
	佐伯市仙崎砲台跡	昭和	○	昭和52(1977)年
	同 旧佐伯海軍航空隊掩体壕	昭和	△	平成13(2001)年
長崎県 (14-5)	佐世保市旧佐世保鎮守府凱旋記念館	大正	▲	平成9(1997)年
	同 旧佐世保無線電信所施設(針尾送信所)	大正	●	平成23(2011)年
	同 旧佐世保鎮守府武庫預兵器庫	明治	▲	平成25(2013)年
	同 佐世保重工業250トン起重機	大正	▲	平成25(2013)年
	大村市第21海軍航空廠本部防空壕	昭和	○	平成17(2005)年
鹿児島県 (28-6)	薩摩川内市天狗鼻海軍望楼台	明治	○	昭和60(1985)年
	鹿屋市海軍航空隊笠野原基地跡の川東掩体壕	昭和	○	平成27(2015)年
	同 海軍航空隊串良基地跡の地下壕電信司令室	昭和	○	平成27(2015)年
	志布志市西馬場の岩川海軍航空隊基地通信壕跡	昭和	○	平成31(2019)年
	同 平床の通信壕跡	昭和	○	平成31(2019)年
※追加	南九州市佐世保海軍通信隊顔娃分遣隊地下壕跡	昭和	○	令和4(2022)年
沖縄県 (29-1)	宮古島市ヌーザランミ海軍特攻艇格納秘匿壕	昭和	○	平成16(2004)年

※都道府県に付された数字は、指定・登録された戦争遺跡の総数の中での海軍関連遺跡数を表示する。太字は追加、もしくは削除されたもの。

※旧鎮守府関連の文化財に水道施設が含まれているのは、艦船補給用水確保などの軍用水道として建設されたため。

計	時期	計	指定・登録	計	指定・登録年	計
86	明治	29	●	17	昭和	5
	大正	17	◎	2	平成	71
	昭和	40	○	35	令和	10
総計365	旧陸軍関連140 + 旧海軍関連86 + その他139 = 365					
2023/8	●国指定文化財41、◎県指定24、○市区町村指定167、▲国登録96、△県市区町村登録22、◇道遺産・地域文化財14、他1					
現在	構築時期/幕末2、明治127、明治～大正1、大正37、昭和198					
	指定・登録年/昭和73、平成252、令和39、不明1					
			▲	22		
			△	6		
			◇	4		